

## 2027 年 DAAD 元奨学生の再招待 募集要項

本奨学金は、過去に DAAD 奨学金を受給したことのある者が、ドイツの大学、研究機関等において研究滞在やワーキングステイを行うことを支援するものである。

[Wiedereinladungen für ehemalige Stipendiatinnen und Stipendiaten \(Re-invitation Programme for Former Scholarship Holders\)](#)

### 1. 応募資格

- DAAD 奨学生として、過去に 6 か月以上、ドイツ外務省、またはドイツ外務省が共同出資するプログラムによる助成を受けたことがある、または東ドイツ奨学生として 1 年以上ドイツで学んだことがあること。
- 応募時点から遡って 3 年以上ドイツに滞在していないこと。
- 研究滞在の場合、滞在先は国によって認可されたドイツ国内の大学または研究機関であること。
- 学術分野でないプロジェクトのための滞在の場合、滞在先は経済、行政、文化、メディア分野の機関であること。
- ドイツでの滞在先が、研究計画について了承していること。また、滞在時のワークスペースが確保されていること。
- 過去に本奨学金を受給したことがある場合、前回の受給が 3 年以内でないこと。

### 2. 給付期間

- 1～3 か月
- 給付期間は、研究内容や計画に基づき、選考委員による審査会で決定される。
- 給付の開始は 2027 年内であること。

### 3. 給付内容

- 毎月 2,000€ (助手、助教授、講師) または毎月 2,150€ (教授)  
(学術分野以外からの応募者に対する給付額は、その者の専門性等によって決定される。)
- 旅費補助
- 障害や慢性疾患がある場合は、更なる補助を受けることができる可能性がある。[Wichtige Hinweise / Important Information](#) F-8 を参照すること。

ドイツの滞在中は健康保険の加入が義務である。自身で適当な保険に加入せず、DAAD を通じて保険にかかる場合、その費用が上記給付額から差し引かれる。

### 4. 応募方法・書類

応募は全て [DAAD ポータル](#)で行う。ドイツ語または英語の募集要項内のリンク (Zum Bewerbungsportal / To the application portal) から飛ぶと、自動的に本プログラムが選択される。応募者はポータル上で申請書を記入し、下記の必要書類をアップロードする。応募が完了すると、提出した書類が一つの PDF データ (Bewerbungszusammenfassung / Application Summary) として送られてくる。

DAAD ポータル上での提出書類 (特に指定がない場合、書類の書式は自由である。各書類を、ポータル上の適切なカテゴリーにアップロードすること。)

- 申請書: DAAD ポータル上で記入して作成する。
- 履歴書 (3 ページ以内)
- もしあれば、出版物リスト
- 研究計画書 (10 ページ以内)

- タイムスケジュールおよび滞在地計画書
- ドイツの滞在先からの受入承諾書: 研究計画への同意とワークスペースの提供が明記されていること。
- [和文申請書](#) (英語およびドイツ語の募集要項に記載なし)

#### 応募期限

2026 年 10 月 7 日 (給付開始は 2027 年 5 月以降)

2027 年 3 月 18 日 (給付開始は 2027 年 7 月以降)

(当日、中央ヨーロッパ標準時 (MEZ) 24 時を過ぎるとポータルが閉鎖され、すべての応募が不可能になる。期日までに必ずポータル上での応募を完了させること。)

なお一昨年度は、10 月を締切とする募集において多くの応募があったため、二度目の募集は中止された。今年度も同様の措置が取られる可能性があるため、一度目の募集において応募することを推奨する。

#### 5. 選考

専門家による独立した選考委員会によって書類審査が行われる。審査においては、これまでの研究業績、滞在計画の説得性と必要性等が総合的に考慮される。

#### 6. 注意事項

- 特に指定がない場合、証明書類はすべてコピーでの提出で構わない。ただし場合によっては、個別に原本の提出を求めることがある。
- 提出書類のサイズは A4 で統一すること。
- 提出書類に不備あるいは不正があった場合、いかなる理由があろうとも応募は無効となる。
- ポータル閉鎖後の応募は、いかなる理由があろうとも受け付けない。
- 締切日当日は DAAD ポータルの混雑が予想される。例年、技術的なトラブルを含む様々な問題が発生し応募ができない者がいる。それ故、可能な限り余裕をもってポータル上での応募を完了させることを推奨する。
- 応募書類は返却されない。また、応募者のデータは応募手続きの処理に必要な限り、ドイツ連邦データ保護法ならびに EU 一般データ保護規則に則り DAAD に保管される。
- 応募に際しては、DAAD 東京事務所 HP の [よくある質問](#) も参照すること。
- 日本語訳はあくまでも補助的な参考資料であり、原語 (ドイツ語および英語) の募集要項における内容が最優先である。原語の指示を正確に理解することも応募の条件なので、必ず原語の募集要項を参照すること。